

狛江市公園フォーラム みんなのおもいえがく公園

将来の狛江市を担うことに期待し、子どもを中心に、狛江市内の公園の現状及び将来について、また和泉多摩川緑地都立公園誘致や今後整備していく公園についての情報提供をするとともに、グループワークにより公園について小学生の願いや考え方等を把握し、将来の公園整備に活用するため、狛江市公園フォーラムを開催しました。ここでいうフォーラムとは、みんなで話をするという意味で使っています。

狛江市公園フォーラム『みんなのおもいえがく公園』

○日時 平成30年3月4日（日）午前10時から正午まで

○場所 防災センター302・303会議室

○参加者 小学生15名 保護者10名 傍聴者8名

○プログラム

都市建設部長挨拶

第一部

おはなし 鈴木 竜太（狛江市都市建設部まちづくり推進課）

■概要・「みんなのおもいえがく公園（公園あてクイズ）」

公園とはどのような役割を果たすのか、狛江市内の公園の状況や都立公園誘致推進の考えについて、公園あてクイズ等の形式を交えて知っていただき、現在市で整備を進めている公園の紹介、今後市で整備を行う都市計画公園をどのような公園にしていきたいか、みんなのおもいをえがく公園を考えるような講演を行った。



第二部

おはなし 入江 彰昭 先生（東京農業大学短期大学部環境緑地学科准教授）

■概要・「みんなのおもいえがく公園『こんな公園があったらいいな』をえがく」

公園でどんなことがしたいか、狛江市にどんな公園がほしいかを考えるため、公園事例を紹介。東京外かく環状自動車道川崎インター付近地上部の公園整備実現のための『砧・喜多見みんなの公園づくり』ワークショップの内容や食育を盛込んだガーデンづくり、小学校でのピザ釜づくり、プレイパーク発祥の地はデンマークで、こどものあそびは必要であるなどの事例を紹介。将来整備される公園をどのようにしたいか、考える材料としての事例を紹介し、グループワークを考えるアイデアを提供した。



■グループワーク

将来の公園整備の基礎資料とし、都立公園誘致や、今後の都市公園の整備に活用することを目的として、子どもたちが考える公園像を自由に表現していただくために都市計画公園のうち狛江市が整備する予定の駒井公園を題材として、グループごとにペンや絵柄を用いて自由に理想の公園をえがく作業を行った。グループごとに、参加者全員からおもいえがく公園を発表していただいた。発表後、おもいえがく公園に対し、入江先生からコメントをいただいた。



各グループのおもいえがく公園



- ☆シンボルとなる時計
- ☆災害時用トイレとなるベンチ
- ☆ボール遊び用の柵
- ☆花火ができる公園
- ☆アスレチック遊具や迷路
- ☆だんだん深くなる池
- ☆深さ5~10cmのせせらぎ
- ☆畑を残し果物食べ放題
- ☆ソメイヨシノと河津桜を交互に植える
- ☆防火水槽を地下に埋める

- ★バリアフリーが充実した公園
- ★花火など火が使えるようにする
- ★災害時にブランコがテントになる
- ★外灯たくさん
- ★せせらぎ水路で木の船を流す
- ★ツリーハウスがある公園
- ★壁があってボールが使える公園
- ★大きなアスレチック、遊具、芝生
- ★ひみつきち
- ★トイレ、水飲み場
- ★畑で野菜と枝豆を育てる



- ピザが焼けるかまど
- バーベキュー
- 野菜の採れる畑と丘陵
- 木影をつくる大きな木
- ボール遊び用のネット
- ボール当て用の壁
- ターザンロープがある公園
- トイレあり
- せせらぎでザリガニ釣り
- 土管があるレクリエーションスペース
- 井戸あり

当日にアンケートを実施しました。



○小学生を対象とするアンケート結果 回答者数：15件

問1：今日は楽しめましたか。		主な理由
1, とても楽しめた	12	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢で公園について話し合い、交流を深めることもでき、狛江の役に立てた。 ・実現するかもしれない公園をデザインできてわくわくした。 ・クイズなどもあって楽しかった。自分たちが考えた公園が実現するのはうれしい。 ・置いてほしいものを言うのは楽しかったし、どれかが実現してくれると思うので楽しみ。 ・自分の意見が言えたので楽しかった。 ・自分の考えた公園ができるのが楽しみ。 ・最初はわからなかったけれど最後は楽しかった。 ・お話が楽しかった。 ・自分で考えた公園に行きたい。
2, 楽しめた	2	
3, なんとも言えない	0	
4, 楽しめなかった	0	
未回答	1	

問2：また今日みたいなイベントがあれば、参加したいと思いますか。	
1, 参加したい	15
2, 参加したくない	0

問3：公園のイベントについて、もっと楽しくする方法を教えてください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと色んなところで開催して、いろんなところに広める。 ・もっと人が集まれば、多くの意見が出て、発想が広がると思う。 ・考える時間をもっと長くしてほしい。 ・チラシにもっと詳しく内容を書いてほしい。 ・周知のために手紙を出して、クイズ大会などの文字を入れて伝えるといいのではないかな。 ・なし。なぜなら楽しすぎたから。 ・何でも自由にする。 など 	

○保護者・傍聴者を対象とするアンケート結果 回答者数：11件

主な感想（抜粋）	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの声がきけた。 ・今まで市民の声を聞いてもらえる機会がなく、すごくいいと思った。 ・「シンボリックなものがほしい」という参加者の意見に惹かれた。 ・もう少し子どもに向けてわかりやすい言葉を使ってほしい。 ・時間が短く、開催回数が1回では少ない。数回行ったほうがよい。 ・周知について、子ども対象であれば積極的に学校に働きかけてもいいと思う。 ・ガクチキなどと連動したらいいと思う。 ・学校の授業の一環で行うのがいいと思う。 ・世界のユニークな公園の情報を知れるといいと思う。 ・夏期の開催で、狛江産の果物をおやつとして出すなどがキャッチーでよい。 	